

GMO フィナンシャルHD

2020年12月期第1四半期

決算説明会

STOCK CODE:7177

代表執行役社長 CEO 鬼頭 弘泰
常務執行役 CFO 山本 樹

2020年4月28日



決算概要

事業概況

Appendix

マーケット環境

- ・ 株式市場や外国為替市場のボラティリティが上昇
 - ▶ 2市場個人株式等委託売買代金※1は、前年同期比23.2%増の76兆円
 - ▶ 業界全体の店頭FX取引高※2は、前年同期比90.4%増の1,740兆円
- ・ 暗号資産（仮想通貨）は、ビットコインを中心にボラティリティが上昇
 - ▶ 5月1日の改正資金決済法施行を前に、法令に合わせてセグメント名称を「暗号資産事業」に変更

第1四半期業績トピックス

- ・ 証券・FX事業、暗号資産事業ともに好調に推移し、四半期決算ベースで**過去最高業績**を達成
- ・ 店頭FXは、ボラティリティの急上昇でスプレッド収益率が低下したものの、取引高の増加により大幅な増収増益で全体を牽引
- ・ CFDの伸び率が著しく、収益の第2の柱として業績に大きく貢献

※1 日本取引所グループ公表資料より算出 ※2 金融先物取引業協会公表資料より算出

第1四半期決算(1-3月) | サマリー(前年同期比)

証券・FX事業、暗号資産事業ともに好調で四半期ベースで**過去最高業績**を更新

	2019年12月期 (2019年1-3月)	2020年12月期 (2020年1-3月)	前年同期比	
			増減額	増減率
営業収益	69.0 億円	103.6 億円	34.5 億円	50.1 %
純営業収益	64.1 億円	98.3 億円	34.1 億円	53.3 %
営業利益	13.4 億円	40.4 億円	27.0 億円	200.2 %
経常利益	13.1 億円	38.2 億円	25.0 億円	190.7 %
最終利益	6.1 億円	23.4 億円	17.2 億円	279.9 %

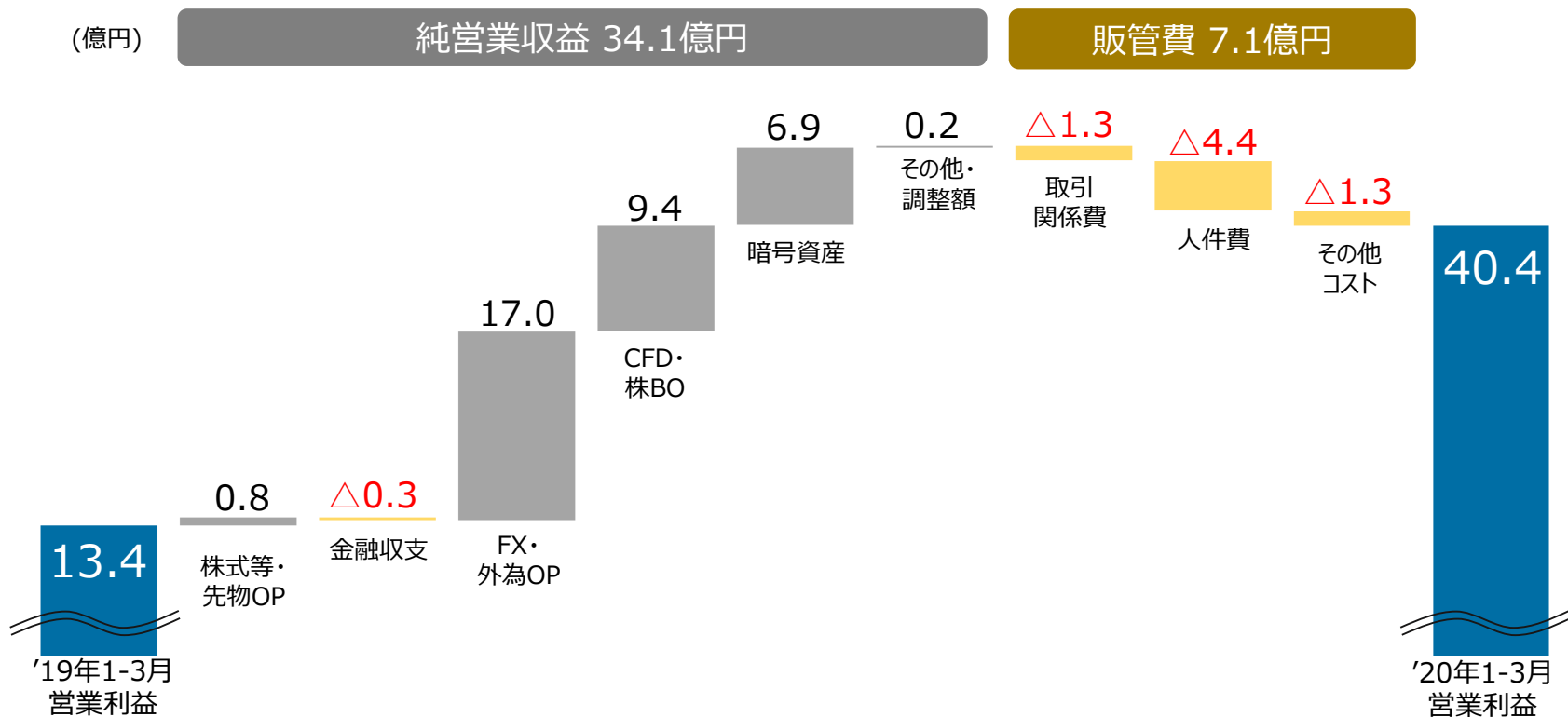
第1四半期決算(1-3月) | セグメント別の状況(前年同期比)

()内は前年同期比

		2019年1-3月	2020年1-3月	
証券・FX事業	営業収益	62.3 億円	90.2 億円	(44.6%)
	営業利益	14.9 億円	34.4 億円	(130.5%)
暗号資産事業	営業収益	5.0 億円	11.9 億円	(136.0%)
	営業利益	△1.8 億円	5.6 億円	(-)

第1四半期決算(1-3月) | 営業利益増減(前年同期比)

店頭デリバティブ取引および暗号資産取引が好調に推移し、大幅増収増益で着地



第1四半期決算(1-3月) | サマリー(前四半期比)

	2019年12月期Q4 (2019年10-12月)	2020年12月期Q1 (2020年1-3月)	前四半期比	
			増減額	増減率
営業収益	75.8 億円	103.6 億円	27.8 億円	36.7 %
純営業収益	70.1 億円	98.3 億円	28.2 億円	40.2 %
営業利益	21.3 億円	40.4 億円	19.1 億円	89.9 %
経常利益	22.6 億円	38.2 億円	15.5 億円	68.5 %
最終利益	14.4 億円	23.4 億円	8.9 億円	62.3 %

第1四半期決算(1-3月) | セグメント別の状況(前四半期比)

()内は前四半期比

	2019年10-12月	2020年1-3月	
--	-------------	-----------	--

証券・FX事業

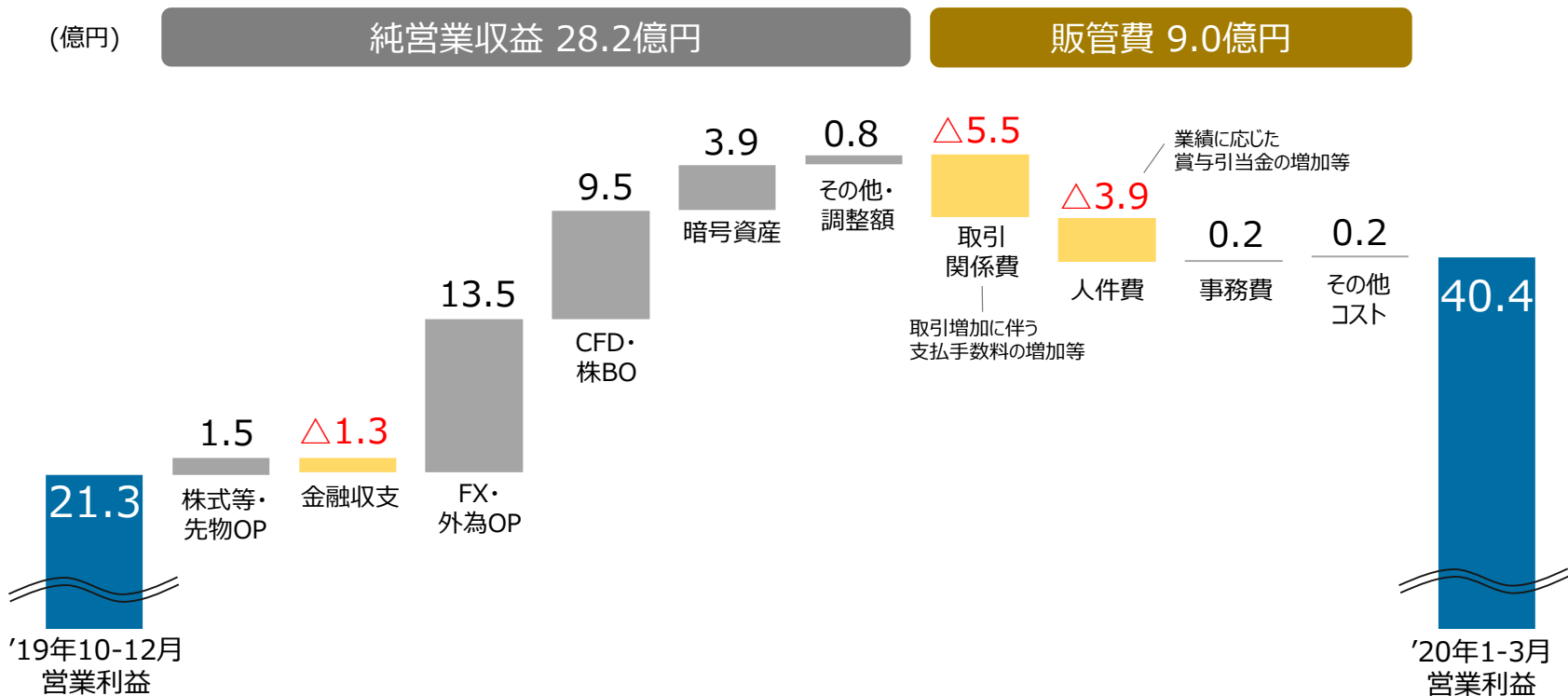
営業収益	66.4 億円	90.2 億円	(35.8%)
営業利益	19.1 億円	34.4 億円	(80.2%)

暗号資産事業

営業収益	7.9 億円	11.9 億円	(50.1%)
営業利益	1.8 億円	5.6 億円	(210.8%)

第1四半期決算(1-3月) | サマリー(前四半期比)

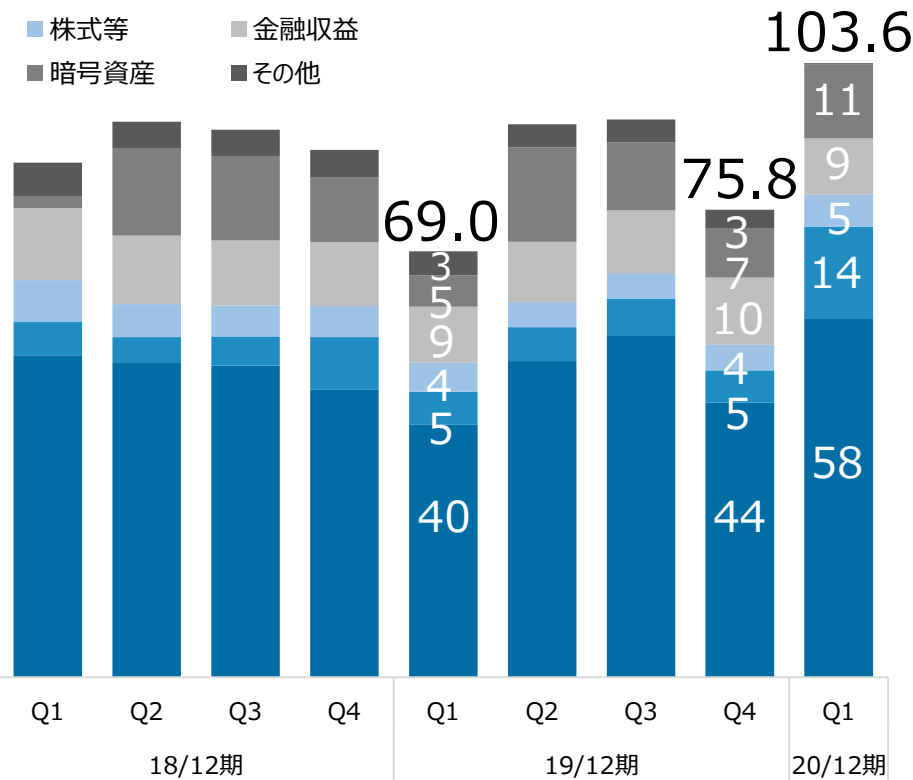
証券・FX事業が大きく牽引し、Q/Qも増収増益



四半期業績推移 | 営業収益(セグメント別/商品別)

(億円)

- FX・外為OP
- CFD・株BO
- 株式等
- 金融収益
- 暗号資産
- その他

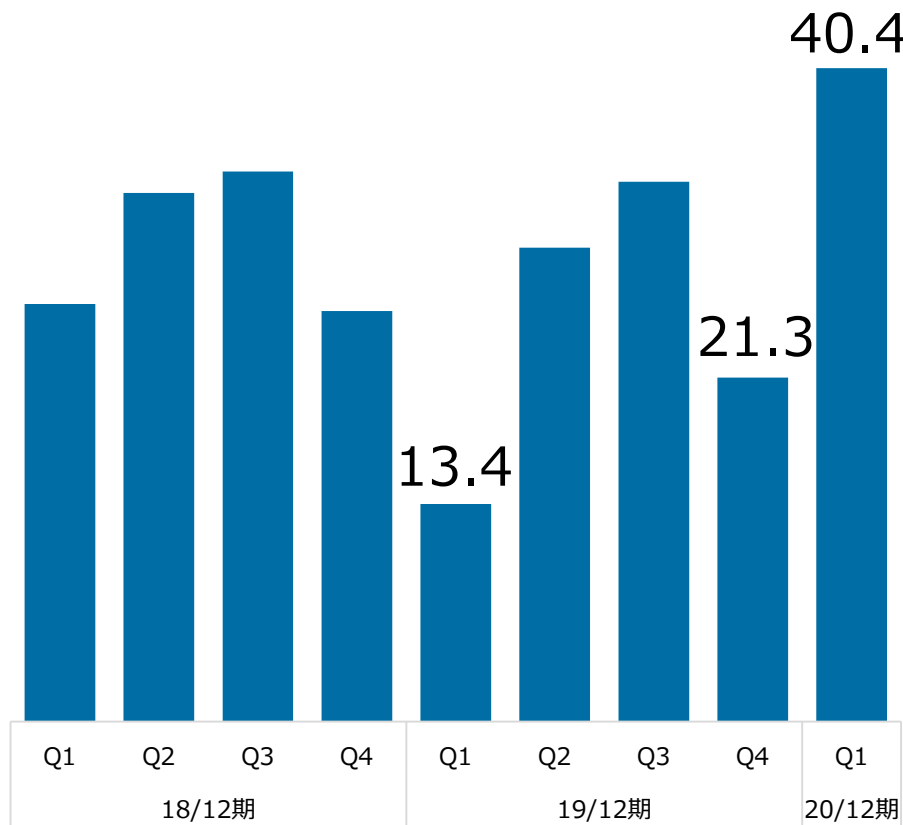


Q/Q
36.7%増収

Y/Y
50.1%増収

四半期業績推移 | 営業利益

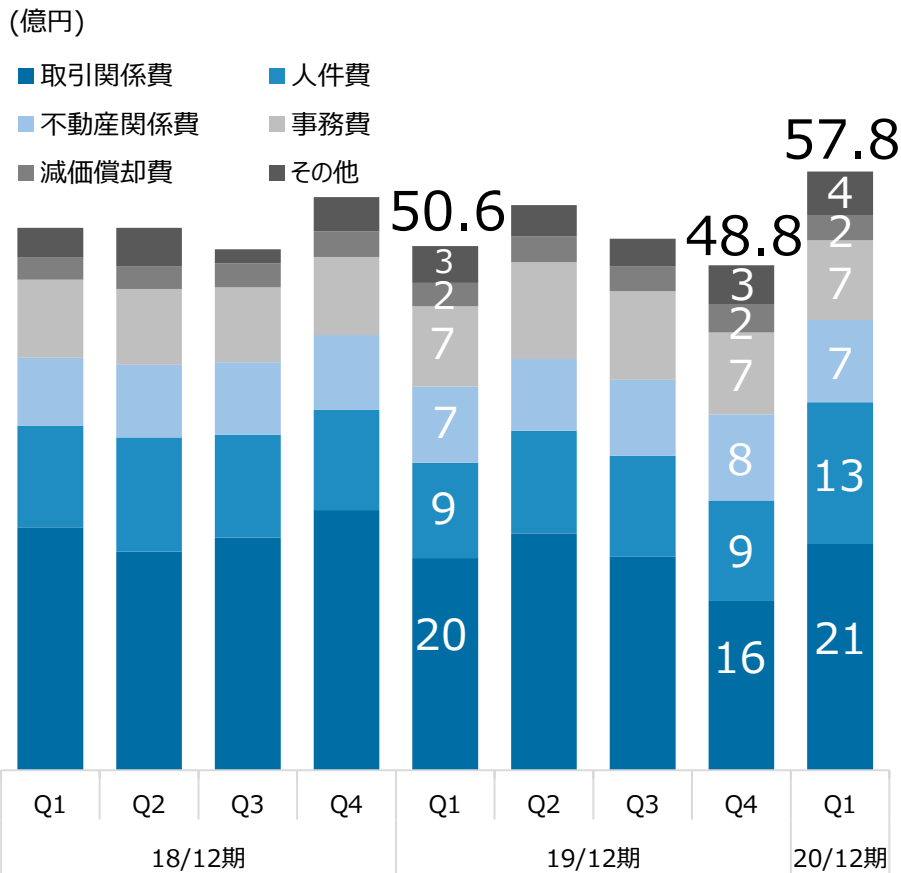
(億円)



Q/Q
89.9%増益

Y/Y
200.2%増益

四半期業績推移 | 販売費及び一般管理費



Q/Q

18.5%増

人件費 + 3.9億円

支払手数料 + 4.0億円

Y/Y

14.2%増

今後の見通し 50~55億円程度

証券・FX事業：40億円強

暗号資産事業：10億円弱

決算概要

■ 事業概況

Appendix

事業概況ハイライト | 2020年12月期第1四半期(1-3月)

FX

取引高
340兆円
前年同期205兆円

取引高シェア
19.6%
前年同期22.1%

預り証拠金残高
1,912億円
前年同月末1,739億円

株

売買代金
3.5兆円
前年同期2.9兆円

売買代金シェア
4.6%
前年同期4.8%

信用取引残高
711億円
前年同月末1,032億円

暗号
資産

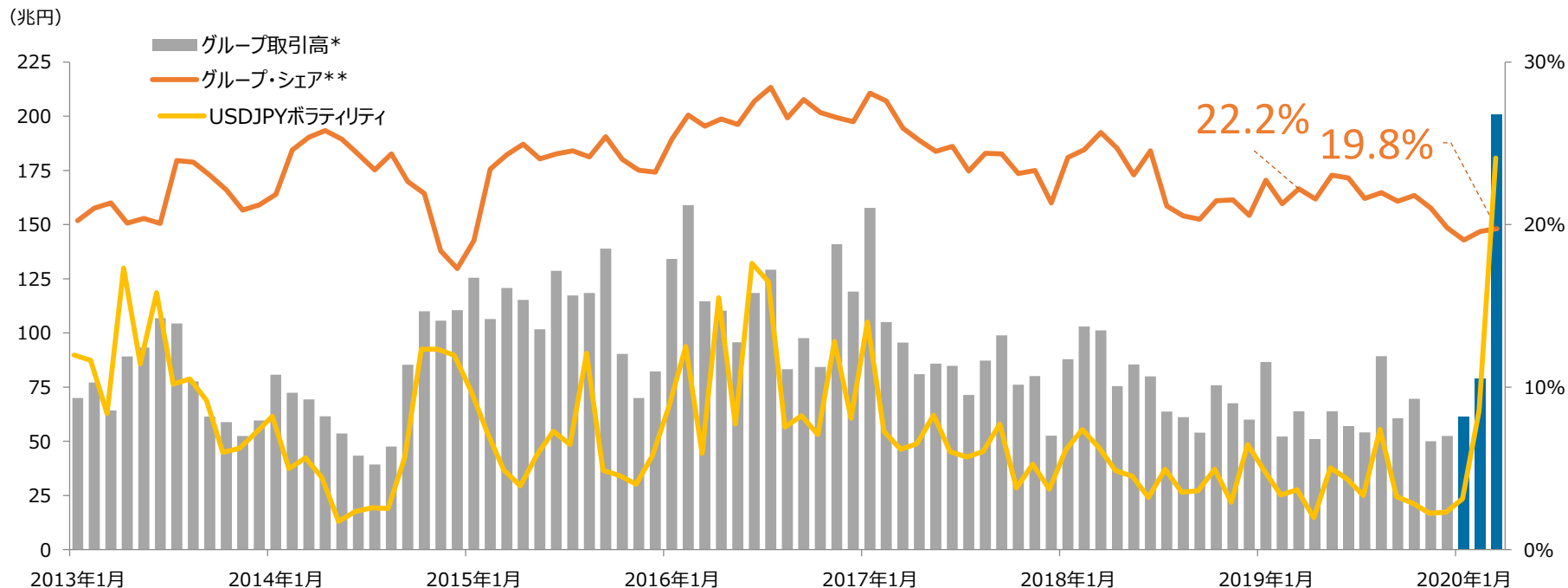
売買代金
2.6兆円
前年同期0.5兆円

口座数
31.1万口座
前年同月末24.5万口座

預り資産残高
283億円
前年同月末198億円

FX取引高シェア、株式売買代金シェアは金融先物取引業協会、日本取引所グループ公表資料より当社作成
FX(店頭FX)のデータは、GMOクリック証券及びFXプライムbyGMOの合計値
株式売買代金シェアは、2市場の株式等個人委託売買代金(ETF・REIT含む)に占めるシェア

不安定な為替相場に対応すべく、対顧客スプレッドをマーケットに柔軟に連動した結果、GMOクリック証券の1Q取引高が国内第2位に



金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」より当社作成

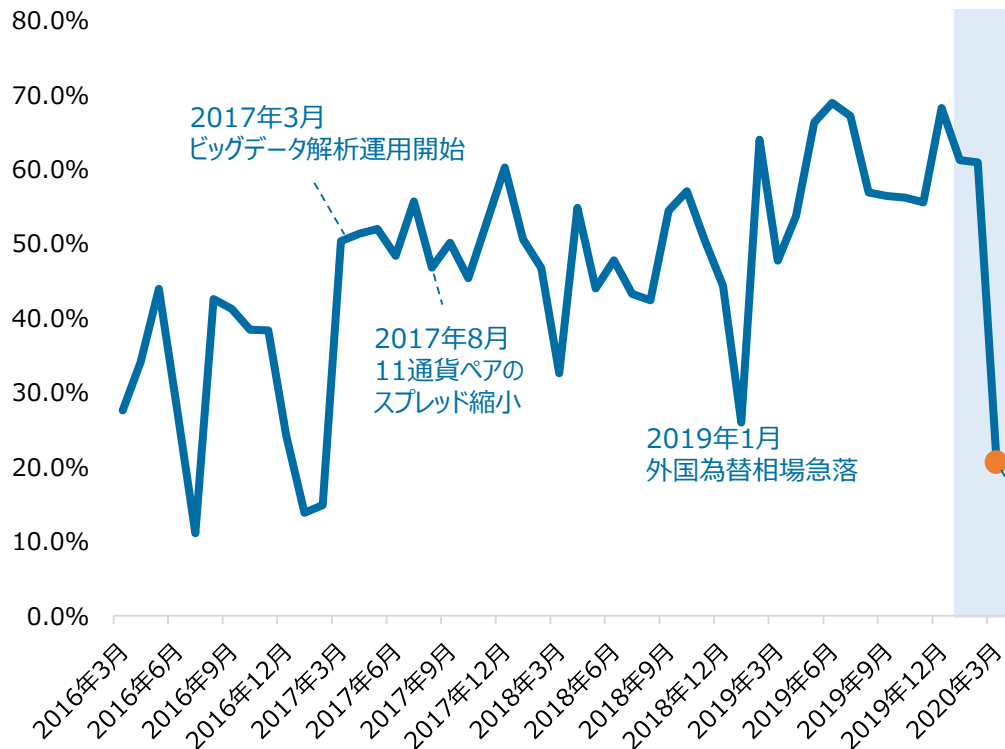
* 2015年2月以前の店頭FX取引高はGMOクリック証券単体数値。2015年3月以降は、GMOクリック証券とFXプライムbyGMOの合計値

** グループ・シェアは、金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」を市場全体として算出

店頭FX | スプレッド収益率※の推移

全通貨ペア

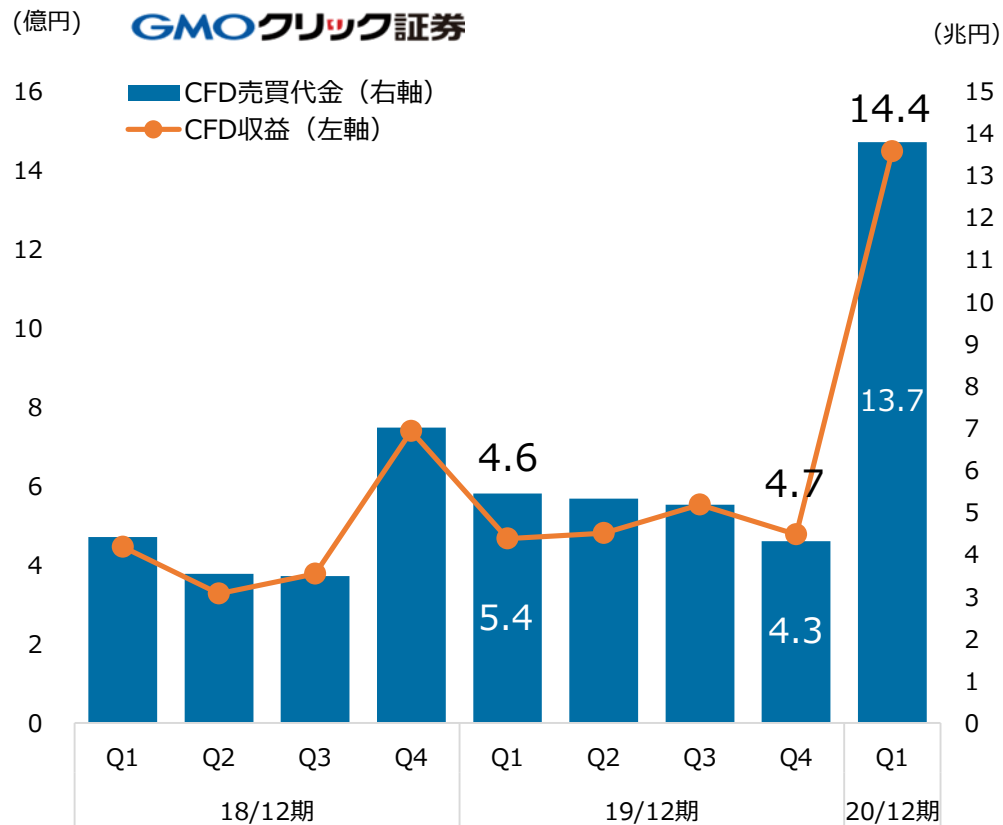
GMOクリック証券



ボラティリティ急上昇で
収益性が低下

取引高増加により
収益は確保

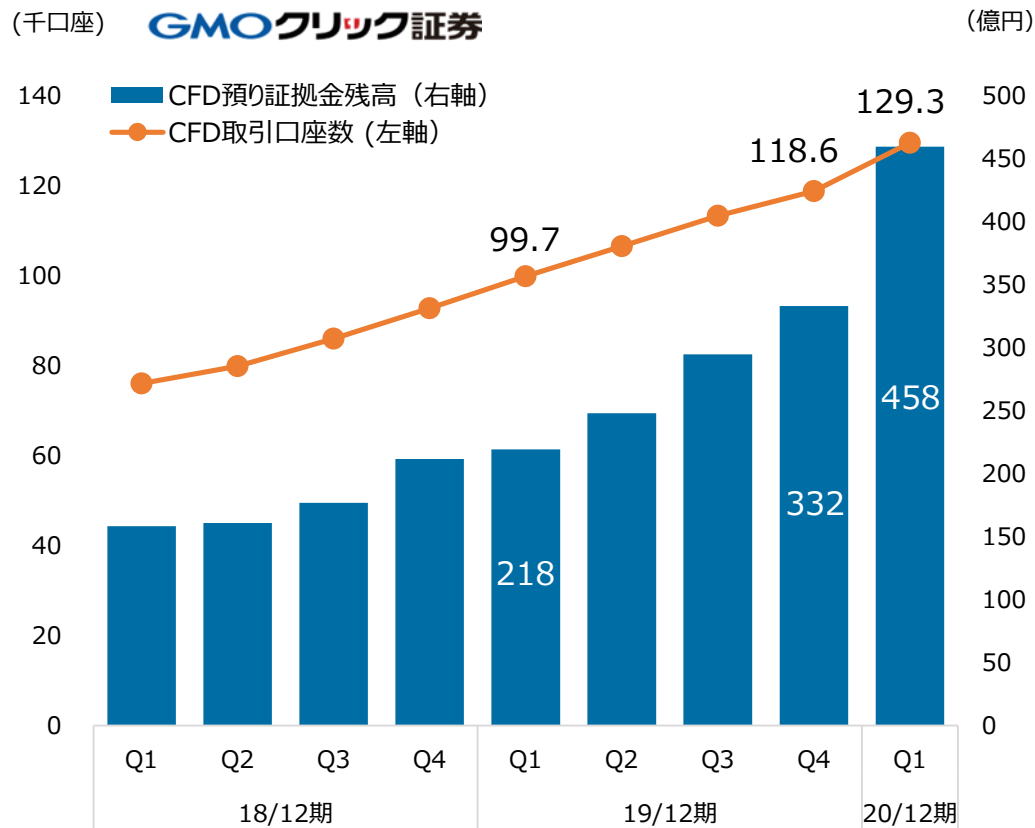
※ スプレッドに対して何%の収益が出ているかの比率



Q/Q

203.3%増収

株価指数や商品先物等の
ボラティリティ上昇を受け
売買代金が大きく増加

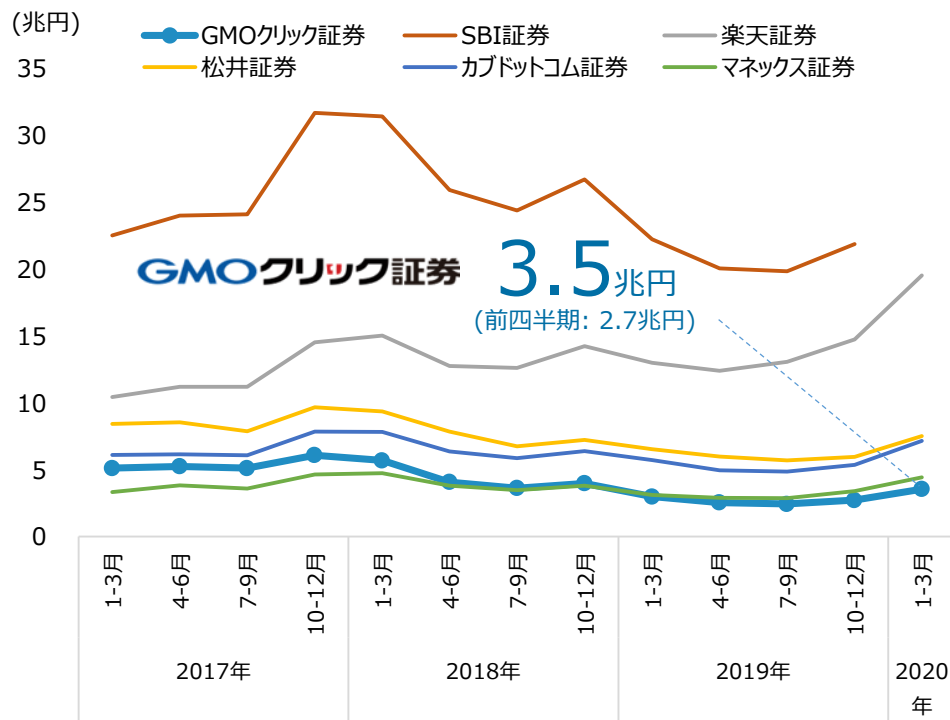


顧客基盤は 順調に拡大

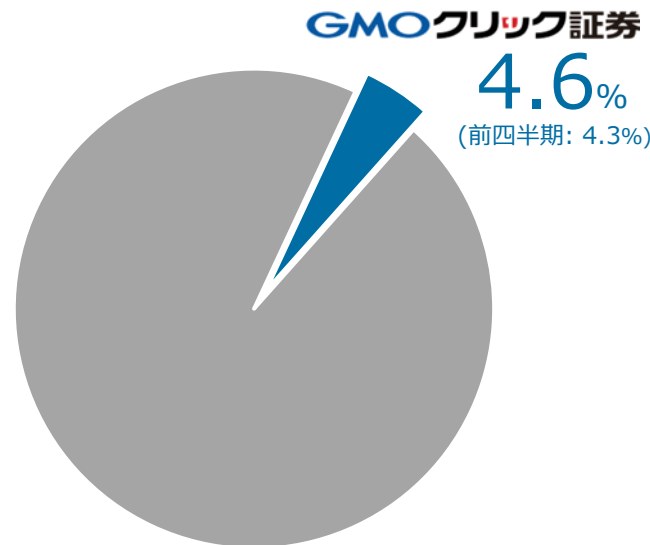
預り証拠金残高
年平均成長率70.4%

2020年1月-3月の2市場個人株式等委託売買代金は前年同期比23.2%増

主要ネット証券株式等売買代金推移

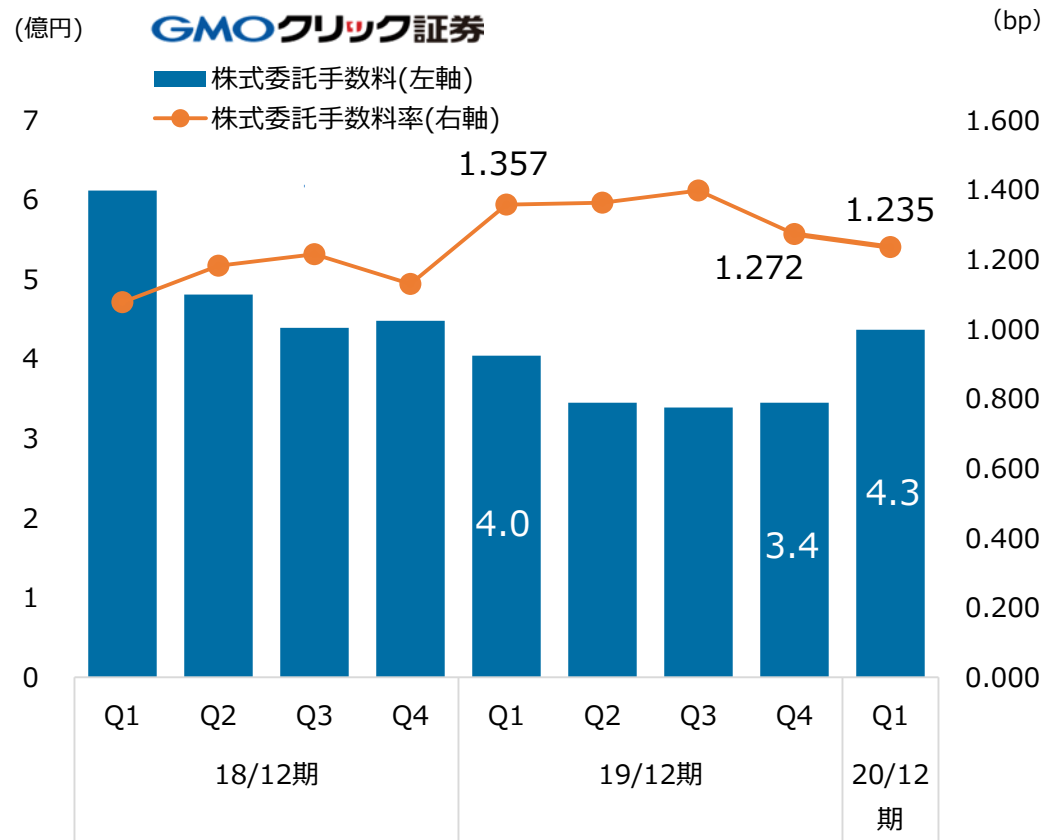


2市場に占める個人株式等委託売買代金シェア (2020年1-3月)



日本取引所グループ、各社公表資料より当社作成
 SBI証券は2020年1月-3月は未公表のためグラフなし
 株式売買代金シェアは、2市場の株式等個人委託売買代金(ETF・REIT含む)に占めるシェア

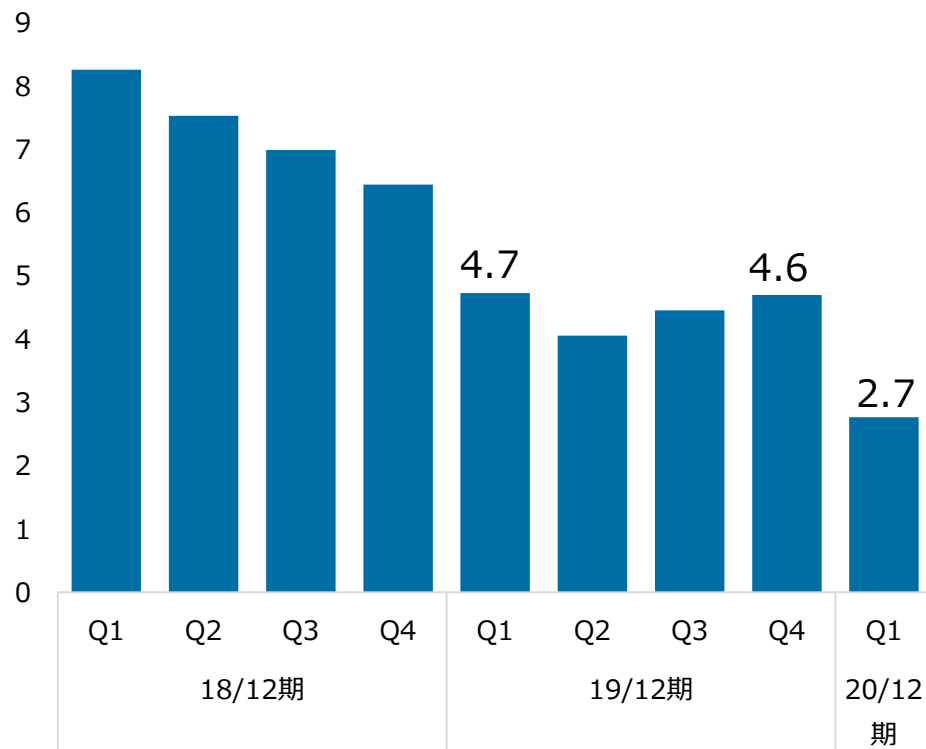
国内株式 | 株式委託手数料・委託手数料率の推移



Q/Q
26.6%増収

売買代金の増加に伴い増収

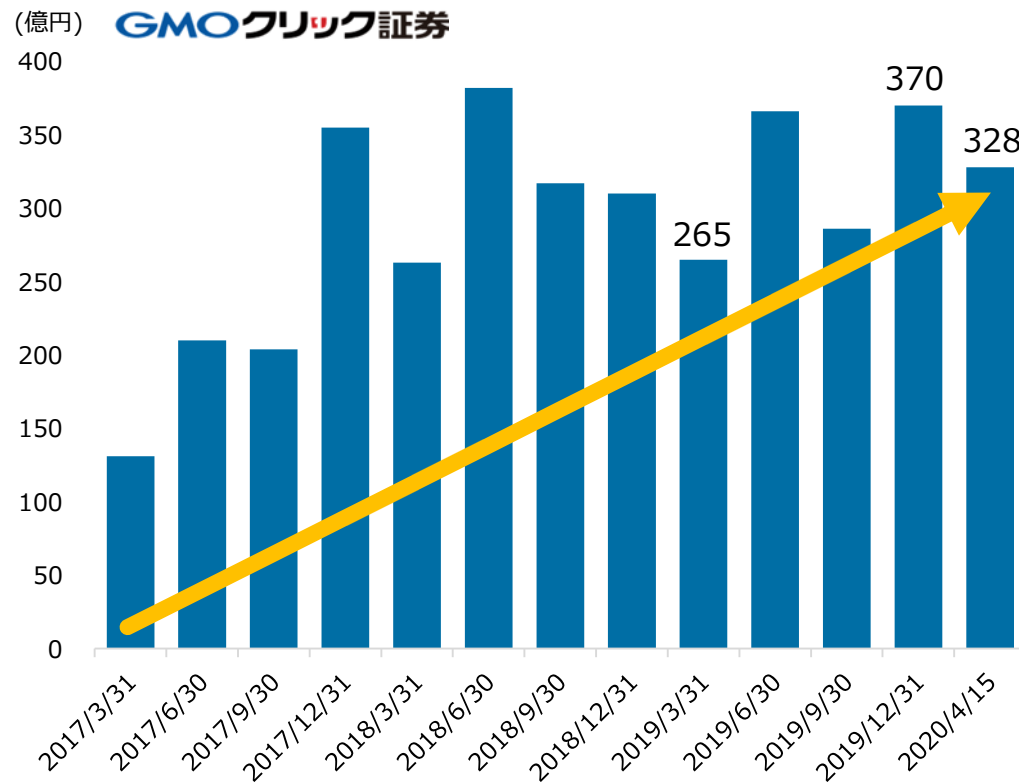
(億円) **GMOクリック証券**



Q/Q

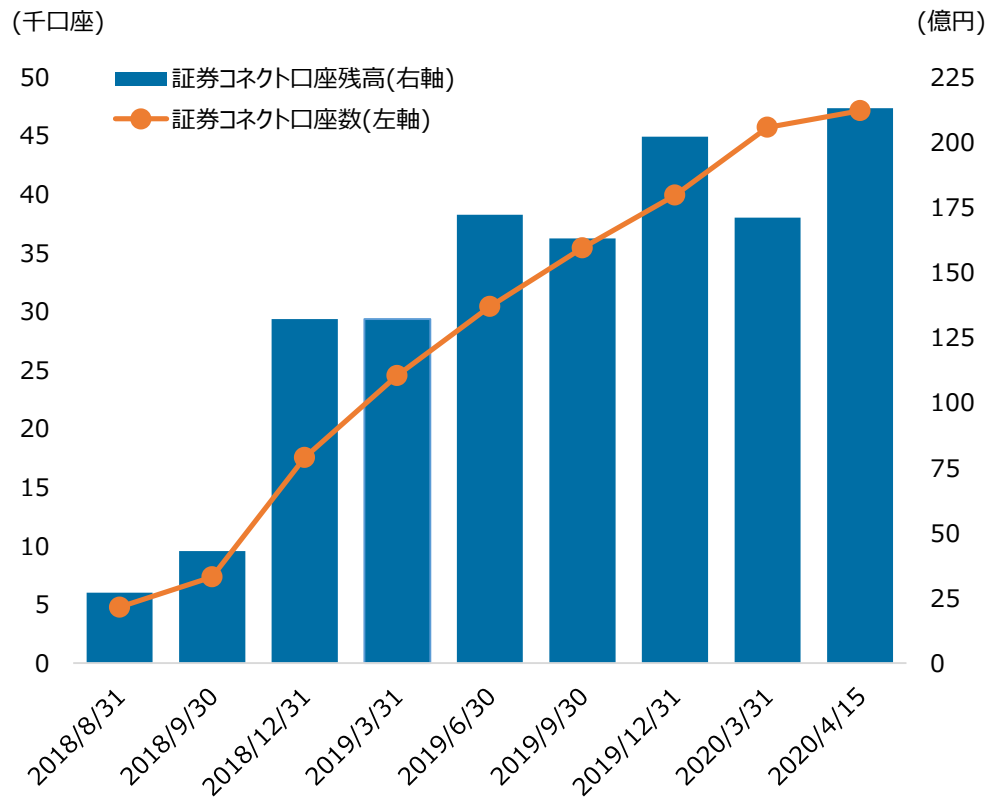
41.4%減

一時的な要因により金融収益が減少し、収支が悪化



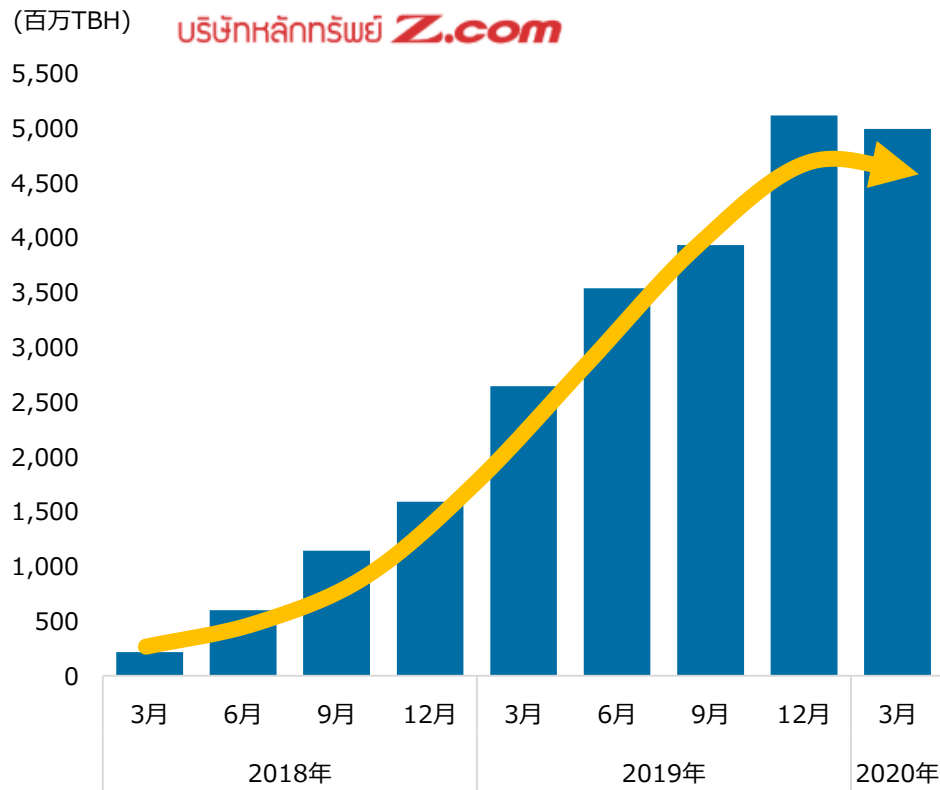
貸株残高は堅調
250～350億円で推移

GMOクリック証券 × GMO あおぞらネット銀行



銀行・証券の口座連携サービス

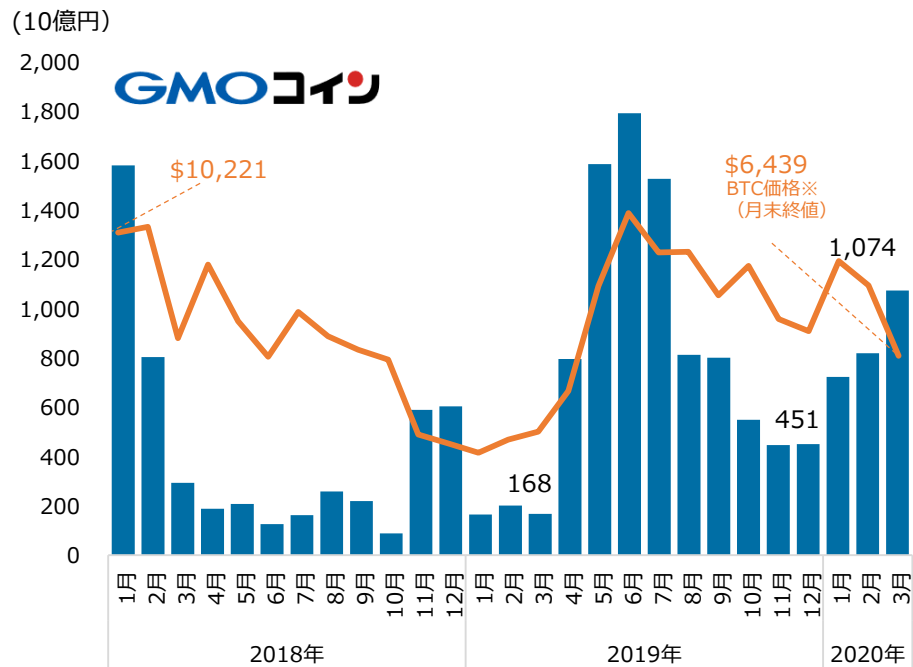
口座数・残高とも 堅調に推移



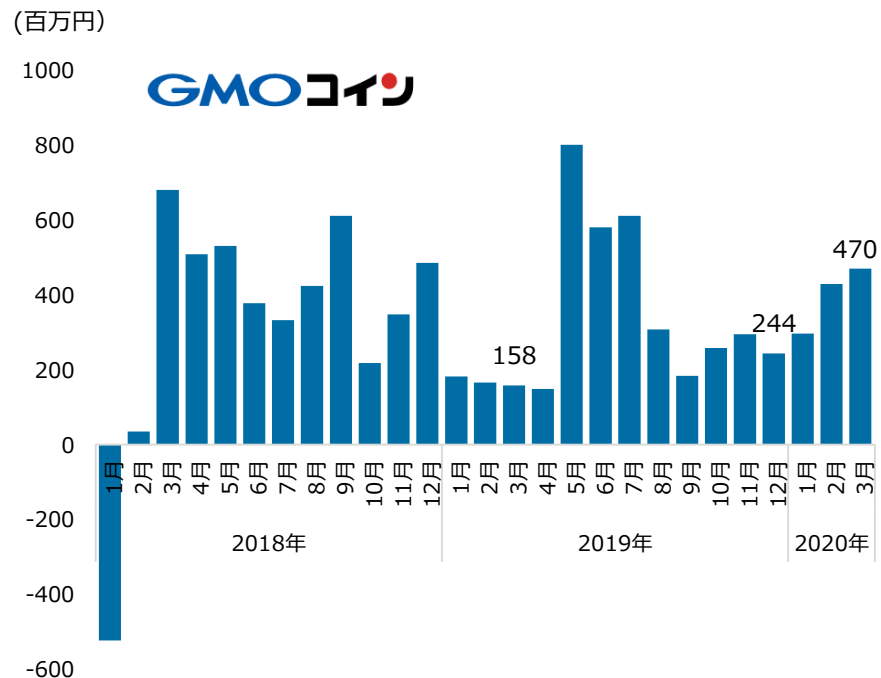
相場急変の影響により
信用残高の伸びが鈍化

ボラティリティの復調により取引高が3カ月連続で増加し、増収増益の着地

暗号資産売買代金の推移

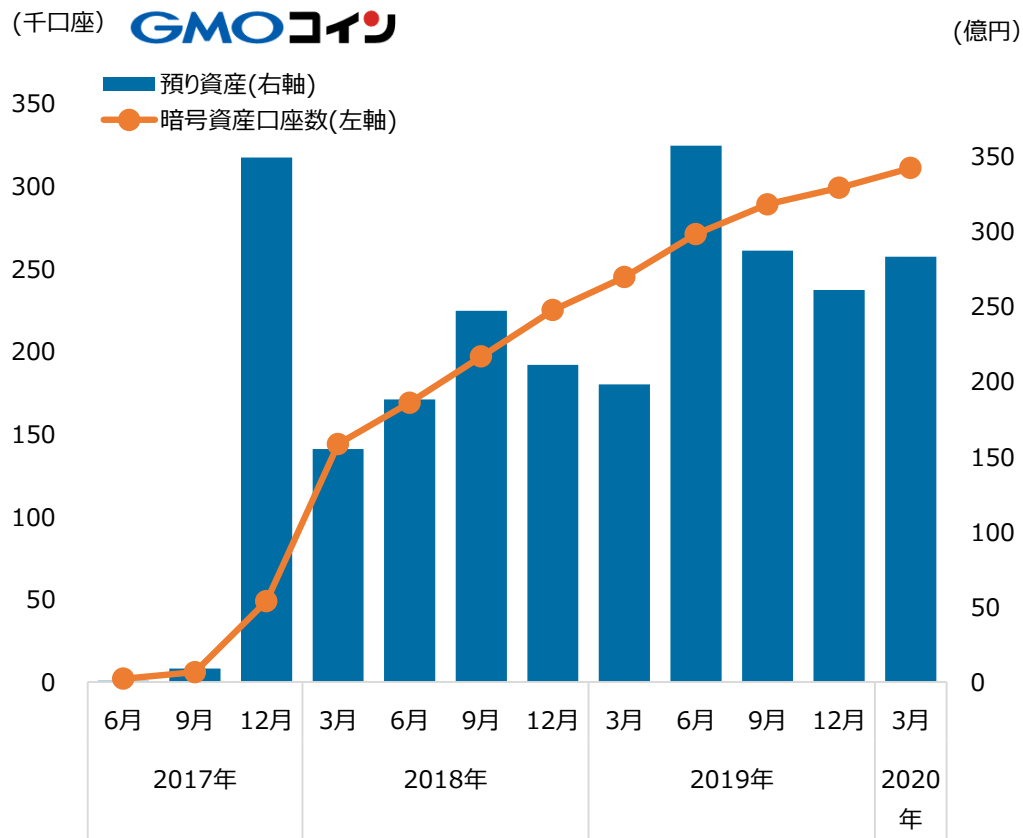


暗号資産セグメント収益の推移



*CoinMarketCap

暗号資産 | 口座数と預り資産の推移



顧客基盤は順調に拡大
引き続き最小スプレッドで
顧客層の拡大を目指す

証券・FX事業

【店頭FX】

- ・ ボラティリティ復調で取引高が大きく増加も、シェアは国内第2位に2Q以降は首位奪還が最優先課題

【CFD】

- ・ サービスの利便性向上に向けて新アプリの開発を計画中

暗号資産事業

- ・ 3月18日より販売所サービスにてベーシックアテンショントークン（BAT）、4月22日より暗号資産FXサービスにてネム（XEM）、ステラルーメン（XLM）ベーシックアテンショントークン（BAT）の取扱いを開始
- ・ 5月1日の改正金融商品取引法の施行後も継続して暗号資産のデリバティブ取引サービスを提供すべく、第一種金融商品取引業者の認可申請中

その他

- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、在宅勤務体制へ移行最小限の人員のみ出社とするも、業務遂行上の支障なし
- ・ 手元資金を厚めに確保する等、相場急変を念頭に置いた備えを実施

目標

連結配当性向

60% (年4回配当)

1株当たり 配当金	Q1	Q2	Q3	期末	年間
2020年 12月期	11.94 円	—	—	—	—
2019年 12月期	2.59円	8.03円	9.02円	6.14円	25.78円

決算概要

事業概況

■ Appendix



2021年12月期
営業利益目標

200

億円

(参考) 2018年12月期 118億円、2019年12月期 97.6億円

主力商品・店頭FX

- ・ 収益性改善プロジェクト進捗中
さらなる収益率向上に向け、リテール、
BtoB双方の改善施策を着実に遂行

海外事業・タイ王国

- ・ 営業利益が単月黒字化
- ・ 優位な外部環境を生かし、信用残高
No.1を目指す

成長分野・CFD

- ・ 口座数・取引人数が堅調に推移
マーケット拡大とシェアNo.1を確固たる
ものにすべく、積極的な投資を継続

新規事業

- ・ 社会的なニーズが高く、今後成長が
見込まれる領域において、新規事業の
立ち上げを検討

PLの四半期推移

(単位：百万円)

	2019年12月期				2020年12月期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
営業収益	6,905	8,965	9,048	7,581	10,365
受入手数料	918	766	838	647	1,151
トレーディング損益	4,896	7,055	7,030	5,675	8,113
金融収益	910	975	1,015	1,090	914
その他の営業収益	24	24	24	27	42
その他の売上高	156	143	138	140	143
金融費用	371	456	462	461	416
売上原価	117	108	102	105	111
純営業収益	6,416	8,400	8,483	7,014	9,836
販売費及び一般管理費	5,067	5,463	5,138	4,882	5,787
営業利益	1,348	2,936	3,345	2,132	4,048
営業外収益	2	4	1	160	4
営業外費用	36	65	117	24	232
経常利益	1,314	2,875	3,229	2,267	3,820
特別利益	88	88	88	88	7
特別損失	398	0	0	115	5
税金等調整前四半期（当期）純利益	1,004	2,964	3,318	2,240	3,823
法人税等	468	914	1,113	768	1,330
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	617	1,888	2,122	1,444	2,344

営業収益（セグメント別/商品別）の四半期推移

（単位：百万円）

	2019年12月期				2020年12月期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
証券・FX事業	6,239	7,285	7,803	6,641	9,021
株式・ETF等※	467	408	421	414	516
（内、株式・ETF等委託手数料）	419	366	369	373	473
先物・オプション	53	57	60	35	88
くりっく365	143	122	138	90	196
通貨関連店頭デリバティブ	4,093	5,124	5,549	4,449	5,800
CFD・株BO※	537	554	586	525	1,484
金融収益	910	975	1,015	1,090	914
その他	33	43	31	35	21
暗号資産事業	507	1,532	1,105	798	1,197
暗号資産	507	1,532	1,105	798	1,197
その他	158	146	140	143	145
その他	158	146	140	143	145
調整額	△0	1	△0	△1	△0
調整額	△0	1	△0	△1	△0
営業収益合計	6,905	8,965	9,048	7,581	10,363

株式・ETF等は、株式・maneo・投資信託の取引から得られる受入手数料を含む
CFDは、一部海外子会社の店頭FXに係る収益を含む

販売費及び一般管理費の四半期推移

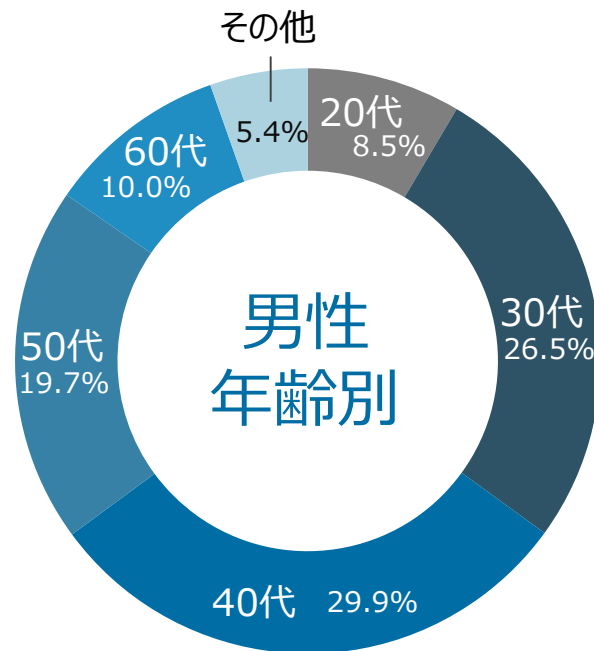
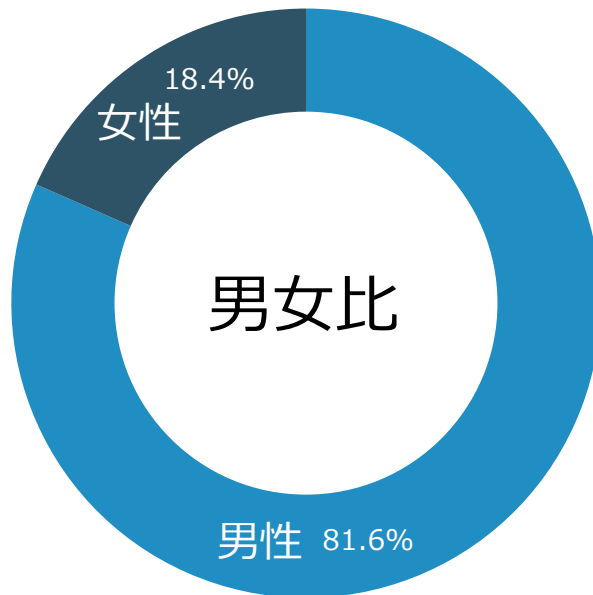
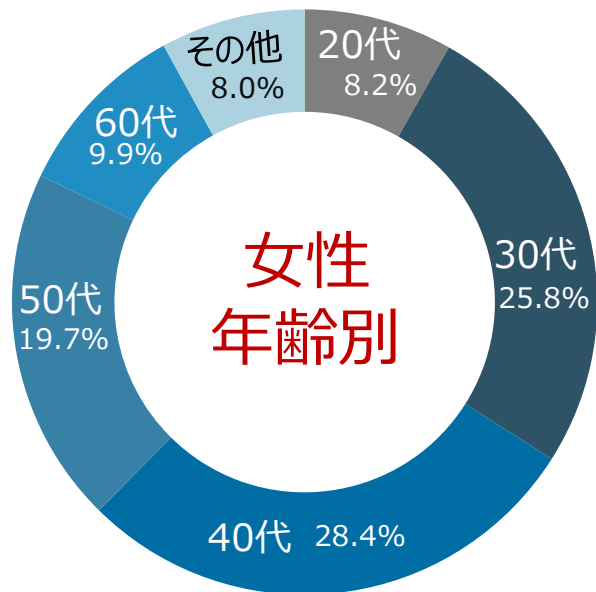
(単位：百万円)

	2019年12月期				2020年12月期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
取引関係費	2,049	2,287	2,062	1,634	2,188
(内、広告宣伝費)	1,134	1,208	1,087	840	984
人件費	921	996	979	973	1,368
不動産関係費	738	691	731	830	797
事務費	775	938	857	792	770
減価償却費	226	247	237	276	242
租税公課	155	193	186	214	223
貸倒引当金繰入額	114	△3	△7	△4	80
のれん償却額	40	40	40	40	40
その他	45	71	49	123	75
販売費及び一般管理費	5,067	5,463	5,138	4,882	5,787

主要KPIの四半期推移

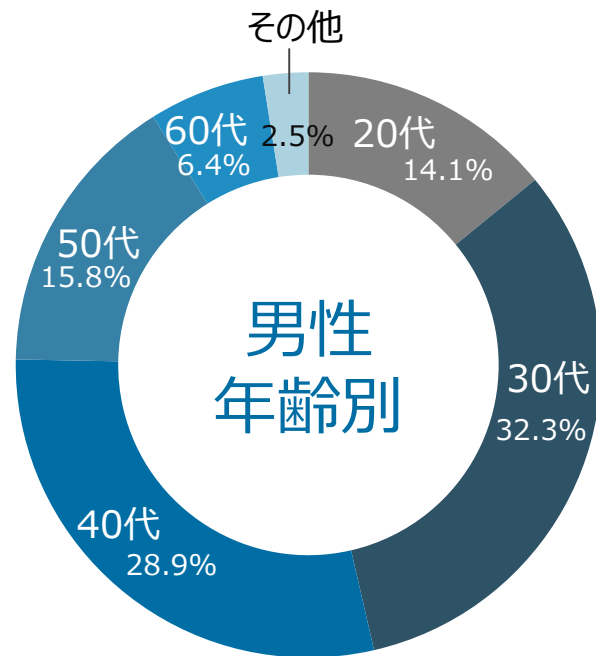
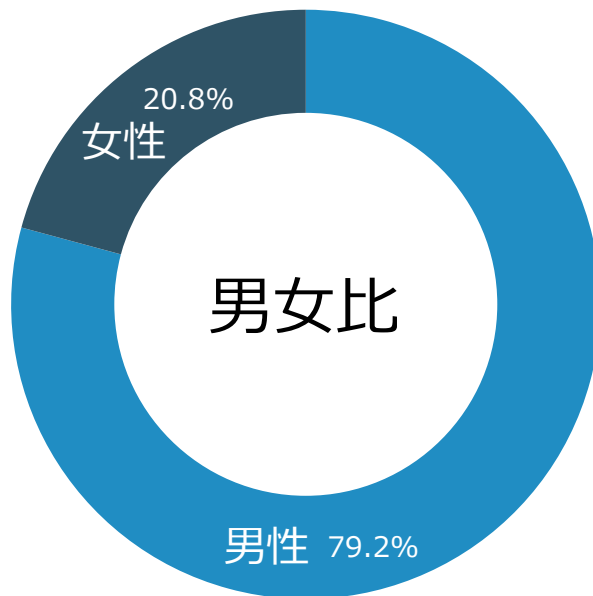
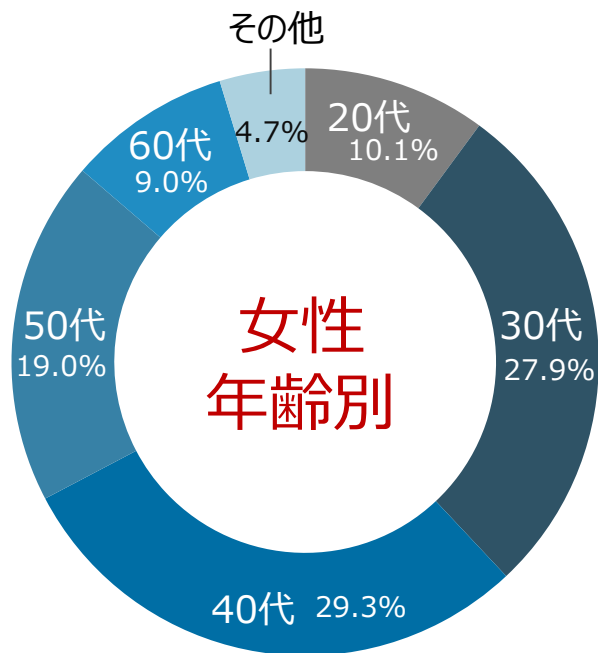
	2019年12月期				2020年12月期
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
GMOクリック証券					
株式					
株式売買代金 (百万円)	2,977,658	2,532,187	2,425,324	2,710,198	3,535,830
株式約定件数 (件)	2,701,263	2,269,341	2,231,480	2,353,249	3,056,903
信用取引残高 (百万円)	103,215	81,684	96,409	98,425	71,124
店頭FX					
店頭FX売買代金 (億円)	1,916,955	1,662,821	1,956,117	1,660,877	3,238,712
店頭FX取引数量 (百万通貨)	1,731,425	1,549,229	1,851,568	1,490,629	3,098,721
店頭FX預り証拠金残高 (百万円)	155,938	167,526	173,763	174,638	173,053
CFD					
CFD売買代金 (億円)	54,483	53,267	51,788	43,186	137,874
全商品					
全商品預り資産 (百万円)	703,860	697,302	709,722	740,559	683,938
口座数					
証券取引口座数 (口座)	385,558	397,061	407,232	415,980	429,910
FXネオ取引口座数 (口座)	598,758	618,611	636,147	649,160	666,827
CFD取引口座数 (口座)	99,749	106,430	113,178	118,638	129,343
FXプライムbyGMO					
店頭FX売買代金 (億円)	139,182	77,426	104,338	74,237	167,150
店頭FX取引数量 (百万通貨)	131,399	74,333	103,074	68,251	174,286
店頭FX預り証拠金残高 (百万円)	17,980	18,991	19,622	17,368	18,221
取引口座数 (口座)	191,050	195,620	199,138	201,364	205,343
GMOコイン					
暗号資産売買代金 (百万円)	535,127	4,177,468	3,142,508	1,449,178	2,618,831
取引口座数 (口座)	245,639	271,122	289,970	299,333	311,553

証券取引口座



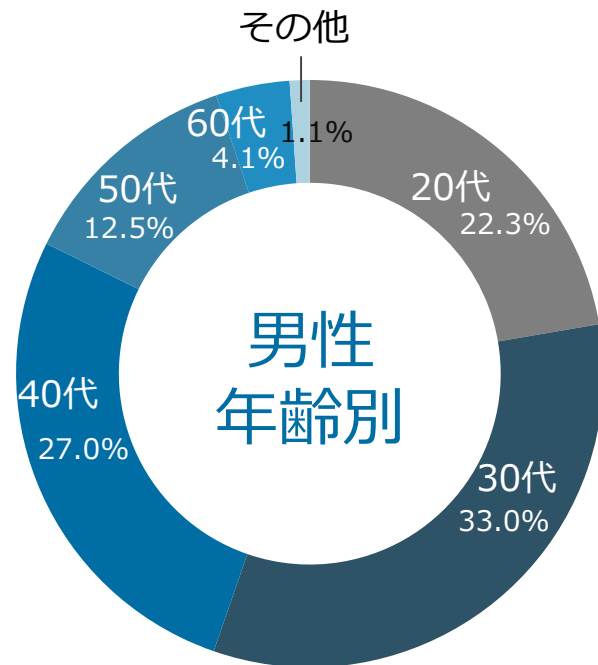
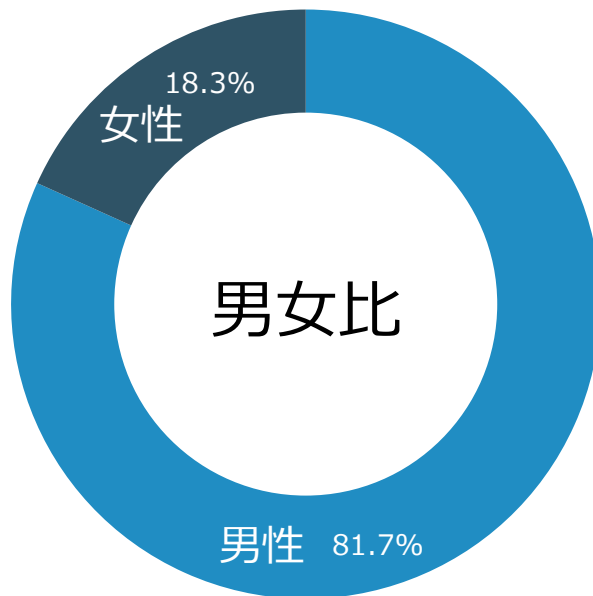
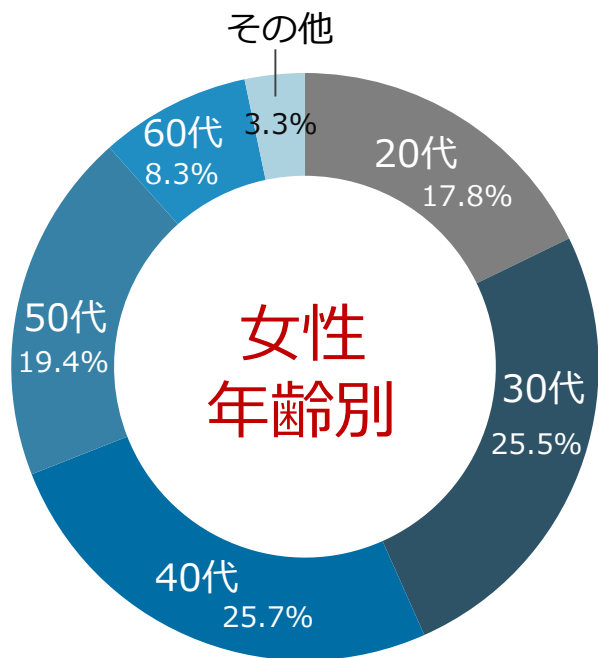
2019年12月末日現在

FX専用取引口座



2019年12月末日現在

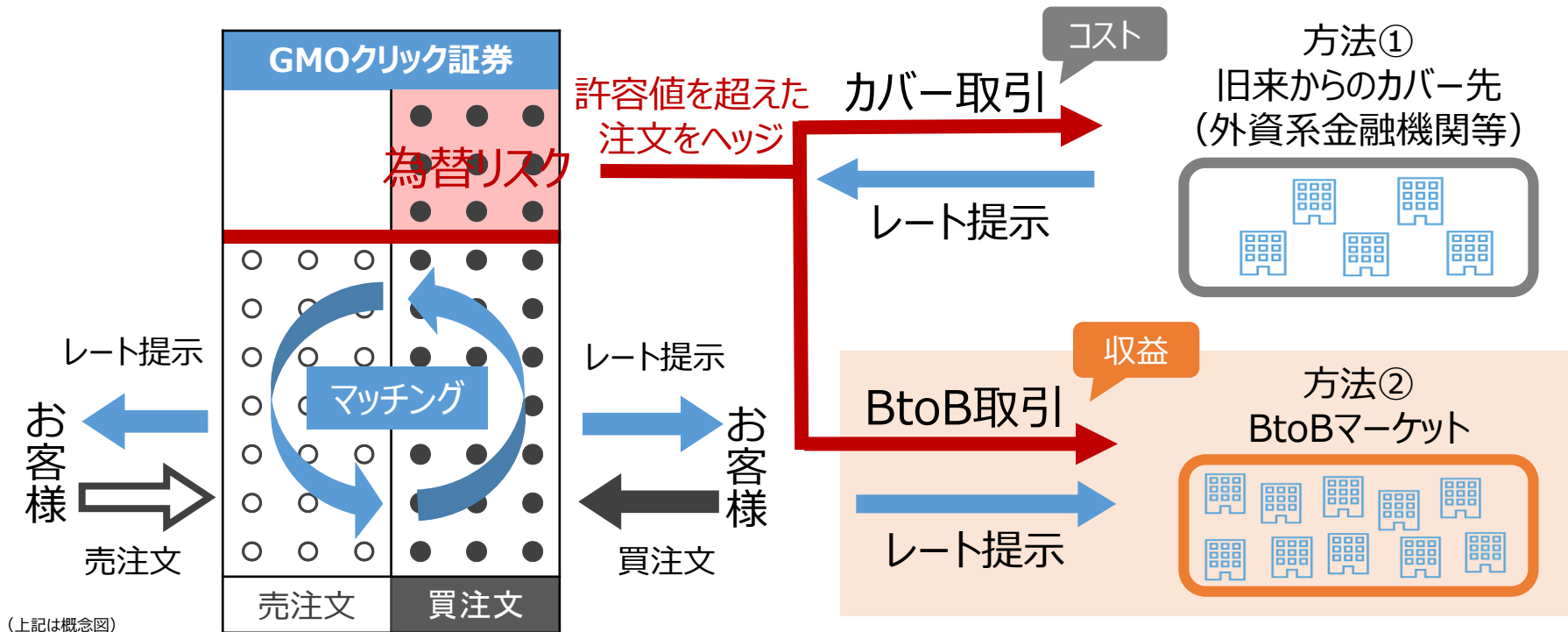
暗号資産取引口座



2019年12月末日現在

ビジネスモデル（店頭デリバティブ取引）

- 効率的なマッチングと、ポジションの保有リスクをヘッジする徹底した管理を追求
- 新たなヘッジ方法として「BtoB」を試行中、これまでのカバーコストを収益へ

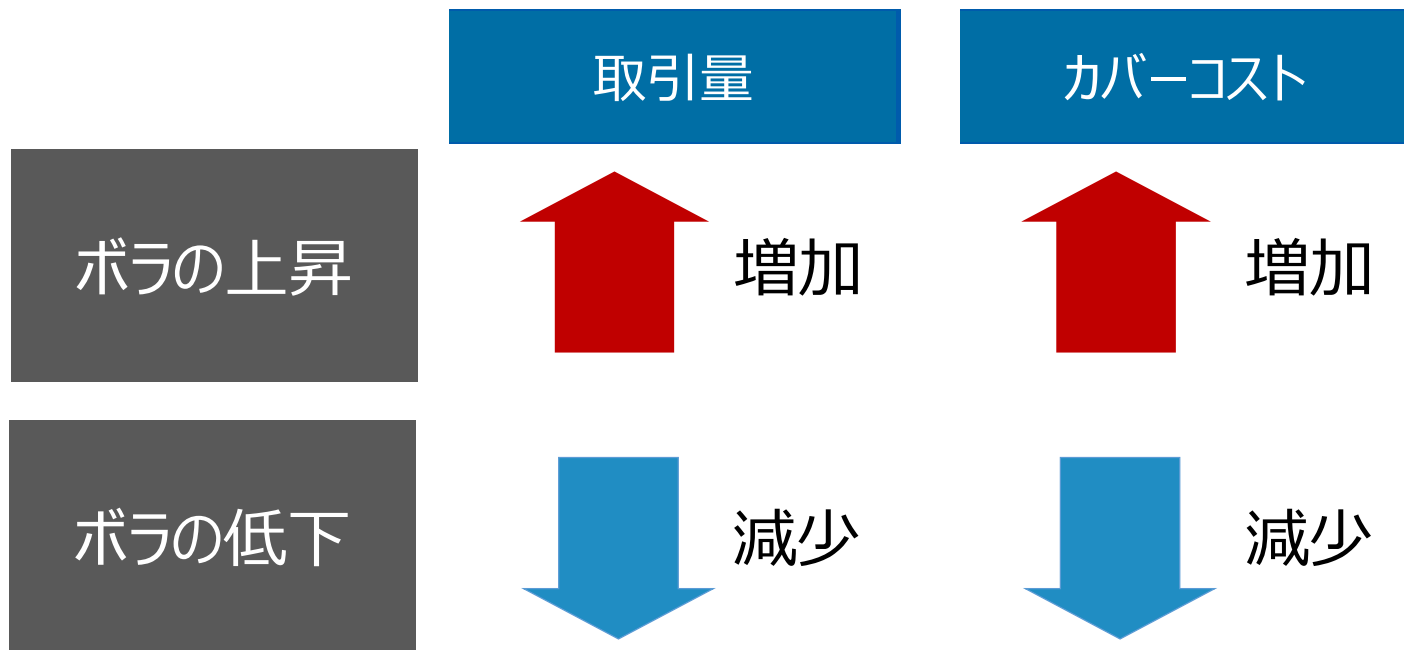


(上記は概念図)

ボラティリティと収益の関係

収益
構造

$$\begin{array}{c} \text{対顧客取引} \\ \text{(対顧客スプレッド} \times \text{取引数量)} \end{array} - \begin{array}{c} \text{カバー取引} \\ \text{(カバースプレッド} \times \text{カバー数量)} \end{array}$$



(上記は概念図)

免責事項

本資料には、2020年4月28日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部弊社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。

また、本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではありません。